

5月18日（月）

平成 27 年 5 月 18 日 (月 曜 日)

午前 10 時 0 分開会

出席議員 (39 名)

1 番	有 岡 浩 一	(愛みやざき)
2 番	重 松 幸次郎	(公明党宮崎県議団)
3 番	来 住 一 人	(日本共産党宮崎県議会議員団)
4 番	渡 辺 創	(県民連合宮崎)
5 番	岩 切 達 哉	(同)
6 番	後 藤 哲 朗	(宮崎県議会自由民主党)
7 番	右 松 隆 央	(同)
8 番	二 見 康 之	(同)
9 番	清 山 知 憲	(同)
10 番	島 田 俊 光	(同)
11 番	日 高 博 之	(同)
12 番	野 崎 幸 士	(同)
13 番	日 高 陽 一	(同)
14 番	西 村 賢	(無所属の会)
15 番	関 師 博 規	(愛みやざき)
16 番	河 野 哲 也	(公明党宮崎県議団)
17 番	前屋敷 恵 美	(日本共産党宮崎県議会議員団)
18 番	田 口 雄 二	(県民連合宮崎)
19 番	高 橋 透	(同)
20 番	中 野 一 則	(宮崎県議会自由民主党)
21 番	中 野 廣 明	(同)
22 番	横 田 照 夫	(同)
23 番	押 川 修 一 郎	(同)
24 番	宮 原 義 久	(同)
25 番	黒 木 正 一	(同)
26 番	松 村 悟 郎	(同)
27 番	徳 重 忠 夫	(無所属クラブ)
28 番	新 見 昌 安	(公明党宮崎県議団)
29 番	太 田 清 海	(県民連合宮崎)
30 番	満 行 潤 一	(同)
31 番	井 上 紀 代 子	(同)
32 番	緒 嶋 雅 晃	(宮崎県議会自由民主党)
33 番	山 下 博 三	(同)
34 番	丸 山 裕 次 郎	(同)
35 番	外 山 衛	(同)
36 番	坂 口 博 美	(同)
37 番	星 原 透	(同)
38 番	蓬 原 正 三	(同)
39 番	井 本 英 雄	(同)

地方自治法第 121 条による出席者

知 事	河 野 俊 嗣
副 知 事	稲 用 博 美
副 知 事	内 田 欽 也
総 合 政 策 部 長	茂 雄 二
総 務 部 長	成 合 修
危 機 管 理 統 括 監	金 丸 政 保
福 祉 保 健 部 長	桑 山 秀 彦
環 境 森 林 部 長	大 坪 篤 史
商 工 観 光 労 働 部 長	永 山 英 也
農 政 水 産 部 長	郡 司 行 敏
県 土 整 備 部 長	関 師 雄 一
会 計 管 理 者	舟 田 美 揮 子
企 業 局 長	四 本 孝
病 院 局 長	四 渡 亮 一
財 政 課 長	阪 本 典 弘
教 育 委 員 長	島 原 俊 英
教 育 長	飛 田 洋 夫
公 安 委 員 長	佐 藤 勇 拓
警 察 本 部 長	坂 口 博
代 表 監 査 委 員	高 橋 博
人 事 委 員 長	村 社 秀 継

事務局職員出席者

事 務 局 長	日 隈 俊 郎
事 務 局 次 長	奥 野 信 利
総 務 課 長	上 山 伸 二
議 事 課 長	亀 澤 保 彦
政 策 調 査 課 長	外 山 景 一
議 事 課 長 補 佐	伊 豆 雅 広
議 事 担 当 主 幹	松 吉 浩
議 事 課 主 査	松 本 英 治
議 事 課 主 任 主 事	森 本 征 明

◎ 臨時議長の紹介及び挨拶

○事務局長(日隈俊郎君) ただいまから臨時県議会が開催されますが、一般選挙後最初の議会でありますので、議長が選出されるまでの間は、地方自治法第107条の規定によりまして、年長の議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。

本日の出席議員の中で、年長議員は緒嶋雅晃議員でございます。

緒嶋雅晃議員を御紹介申し上げます。

○緒嶋雅晃臨時議長 ただいま御紹介いただきました緒嶋雅晃でございます。

地方自治法第107条の規定により、年長議員として、臨時に議長の職務を務めさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

◎ 開 会

○緒嶋雅晃臨時議長 これより平成27年5月臨時県議会を開会いたします。

ただいまの出席議員39名であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

◎ 仮議席指定

○緒嶋雅晃臨時議長 この際、議事の進行上、仮議席を指定いたします。

仮議席は、ただいま御着席のとおり指定いたします。

◎ 会議録署名議員指名

○緒嶋雅晃臨時議長 会議録署名議員に、日高陽一議員、徳重忠夫議員を指名いたします。

◎ 会期決定

○緒嶋雅晃臨時議長 まず、会期についてお諮りいたします。

今期臨時県議会の会期は、本日よりあす5月19日までの2日間とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○緒嶋雅晃臨時議長 御異議ありませんので、そのように決定いたしました。

本日からの日程は、お手元に配付の日程表のとおりであります。〔巻末参照〕

◎ 議長の選挙

○緒嶋雅晃臨時議長 これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

○緒嶋雅晃臨時議長 ただいまの出席議員は39名であります。

会議規則第32条の規定により、立会人に、外山衛議員、渡辺創議員、河野哲也議員を指名いたします。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

○緒嶋雅晃臨時議長 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○緒嶋雅晃臨時議長 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○緒嶋雅晃臨時議長 異状なしと認めます。

念のため申し上げますが、投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名の記載を願います。

立会人の立ち会いをお願いします。

これより投票に移ります。

それでは、議席順に順次投票を願います。

〔各議員投票〕

○緒嶋雅晃臨時議長 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○緒嶋雅晃臨時議長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人の点検を願います。

〔開票・点検〕

○緒嶋雅晃臨時議長 立会人は自席にお戻りください。

選挙の結果を報告いたします。

投票総数39票、うち有効投票39票。

有効投票中、星原透議員27票、井上紀代子議員7票、新見昌安議員3票、前屋敷恵美議員2票。

以上の結果、星原透議員が最高点であり、かつ法定得票数以上でありますので、議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○緒嶋雅晃臨時議長 ただいま議長に当選されました星原透議員が議場におられますので、本席から、会議規則第35条の規定により当選の告知をいたします。

御承諾をお願いします。

ここで、議長の御挨拶があります。星原透議員の登壇を願います。

○星原 透議長〔登壇〕 ただいま本会議場におきまして、議員各位の御推挙をいただき、第68代の議長の要職を承り、まことにありがた

く感謝をいたしております。あわせて、これまで私を応援し、指導し、育てていただきました多くの皆様にも、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

よく、議会と執行部は車の両輪であり、対等であるというふうに言われておりますが、我々議会の権能であります監視やチェック機能などに積極的に取り組んでおりますが、しかしながら、議会のほうが軽く取り扱われているような気もいたしております。

今後は、開かれた県議会、身近な県議会として、県民の皆様への負託や要請、意見等を通して県民の声を聞きながら、政策提言や議発条例等にも積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

また、予算の執行や事業内容、人口減少問題や社会資本の整備、地震や風水害等の災害対策、雇用の確保や人づくりなど、県政の課題は山積しております。知事や執行部と建設的な意見を闘わせながら、県勢の推進・発展と福祉の増進に努めながら、一方で、円滑な議会運営にも誠心誠意取り組んでまいりたいと考えております。

議員各位のこれまで以上の御指導と御理解と御協力を賜りますようお願いをして、挨拶とさせていただきます。どうかよろしく願いいたします。(拍手)〔降壇〕

○緒嶋雅晃臨時議長 以上で臨時議長の職務は終わりました。御協力を感謝申し上げます。

暫時休憩いたします。

午前10時15分休憩

午前10時16分開議

◎ 副議長の選挙

○星原 透議長 休憩前に引き続き会議を開き

ます。

これより副議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

○星原 透議長 ただいまの出席議員は39名であります。

会議規則第32条の規定により、立会人に、外山衛議員、渡辺創議員、河野哲也議員を指名いたします。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

○星原 透議長 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○星原 透議長 異状なしと認めます。

念のため申し上げますが、投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名の記載を願います。

立会人の立ち会いを願います。

これより投票に移ります。

それでは、議席順に順次投票を願います。

〔各議員投票〕

○星原 透議長 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人の点検を願います。

〔開票・点検〕

○星原 透議長 選挙の結果を報告いたします。

投票総数39票、うち有効投票39票。

有効投票中、中野廣明議員27票、満行潤一議員7票、河野哲也議員3票、来住一人議員2票であります。

以上の結果、中野廣明議員が最高点であり、かつ法定得票数以上でありますので、副議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○星原 透議長 ただいま副議長に当選されました中野廣明議員が議場におられますので、本席から、会議規則第35条の規定により当選の告知をいたします。

御承諾を願います。

ここで、副議長の御挨拶があります。中野廣明議員の登壇を願います。

○中野廣明副議長〔登壇〕 本日は、宮崎県議会副議長に就任させていただきまして、まことにありがとうございます。

今、全国的にも地方は大変な課題山積であります。公正な立場に立って、議会の活性化、そして円滑な議会運営ができるように努力しますと同時に、しよせん副でありますから、議長をしっかり支えていきたいと思っております。

そしてまた一方では、一県会議員として、自分が考えている課題をたんとと執行部の皆さんと議論をしていきたいと思っております。どうかよろしく願いいたします。どうもきょうはありがとうございました。（拍手）〔降壇〕

○星原 透議長 本日の日程は、以上をもって終わりました。

あすの本会議は、午前10時開会、常任委員会委員、議会運営委員会委員及び各種行政審議会委員の選任ほかであります。

平成27年 5月18日(月)

本日はこれで散会いたします。

午前10時27分散会

5月19日（火）

平成 27 年 5 月 19 日 (火 曜 日)

午前 10 時 0 分開議

出席議員 (39 名)

1 番	有 岡 浩 一	(愛みやざき)
2 番	重 松 幸次郎	(公明党宮崎県議団)
3 番	来 住 一 人	(日本共産党宮崎県議会議員団)
4 番	渡 辺 創	(県民連合宮崎)
5 番	岩 切 達 哉	(同)
6 番	右 松 隆 央	(宮崎県議会自由民主党)
7 番	二 見 康 之	(同)
8 番	清 山 知 憲	(同)
9 番	島 田 俊 光	(同)
10 番	日 高 博 之	(同)
11 番	野 崎 幸 士	(同)
12 番	日 高 陽 一	(同)
13 番	星 原 透	(同)
14 番	西 村 賢	(無所属の会)
15 番	凶 師 博 規	(愛みやざき)
16 番	河 野 哲 也	(公明党宮崎県議団)
17 番	前屋敷 恵 美	(日本共産党宮崎県議会議員団)
18 番	田 口 雄 二	(県民連合宮崎)
19 番	高 橋 透	(同)
20 番	中 野 一 則	(宮崎県議会自由民主党)
21 番	横 田 照 夫	(同)
22 番	押 川 修 一 郎	(同)
23 番	宮 原 義 久	(同)
24 番	黒 木 正 一	(同)
25 番	松 村 悟 郎	(同)
26 番	後 藤 哲 朗	(同)
27 番	徳 重 忠 夫	(無所属クラブ)
28 番	新 見 昌 安	(公明党宮崎県議団)
29 番	太 田 清 海	(県民連合宮崎)
30 番	満 行 潤 一	(同)
31 番	井 上 紀 代 子	(同)
32 番	緒 嶋 雅 晃	(宮崎県議会自由民主党)
33 番	山 下 博 三	(同)
34 番	丸 山 裕 次 郎	(同)
35 番	外 山 衛	(同)
36 番	坂 口 博 美	(同)
37 番	蓬 原 正 三	(同)
38 番	井 本 英 雄	(同)
39 番	中 野 廣 明	(同)

地方自治法第 121 条による出席者

知 事	河 野 俊 嗣
副 知 事	稲 用 博 美
副 知 事	内 田 欽 也
総 合 政 策 部 長	茂 雄 二
総 務 部 長	成 合 修
危 機 管 理 統 括 監	金 丸 政 保
福 祉 保 健 部 長	桑 山 秀 彦
環 境 森 林 部 長	大 坪 篤 史
商 工 観 光 労 働 部 長	永 山 英 也
農 政 水 産 部 長	郡 司 行 敏
県 土 整 備 部 長	凶 師 雄 一
会 計 管 理 者	舟 田 美 揮 子
企 業 局 長	四 本 孝 一
病 院 局 長	渡 邊 亮 一
財 政 課 長	阪 本 典 弘
教 育 委 員 長	島 原 俊 英
教 育 長	飛 田 洋 夫
公 安 委 員 長	佐 藤 勇 拓
警 察 本 部 長	坂 口 博 也
代 表 監 査 委 員	高 橋 博
人 事 委 員 長	村 社 秀 継

事務局職員出席者

事 務 局 長	日 隈 俊 郎
事 務 局 次 長	奥 野 信 利
総 務 課 長	上 山 伸 二
議 事 課 長	亀 澤 保 彦
政 策 調 査 課 長	外 山 景 一
議 事 課 長 補 佐	伊 豆 雅 一
議 事 担 当 主 幹	松 吉 浩
議 事 課 主 査	松 本 英 治
議 事 課 主 任 主 事	森 本 征 明

◎ 議席指定

○星原 透議長 ただいまの出席議員39名であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

この際、議席の指定をいたします。

各議員の議席は、会議規則第5条第1項の規定により、ただいま御着席のとおり指定いたします。

本日の日程は、常任委員会委員、議会運営委員会委員及び各種行政審議会委員の選任ほかであります。

◎ 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任

○星原 透議長 まず、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任を行います。

選任の方法は、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から指名いたします。

事務局長にその氏名を朗読させます。

[事務局長朗読]

総務政策常任委員会委員

- 坂口 博美
- 星原 透
- 丸山裕次郎
- 清山 知憲
- 島田 俊光
- 満行 潤一
- 新見 昌安
- 来住 一人

厚生常任委員会委員

- 中野 一則
- 宮原 義久
- 外山 衛

商工建設常任委員会委員

- 山下 博三
- 後藤 哲朗
- 井上紀代子
- 岩切 達哉
- 前屋敷恵美

- 蓬原 正三
- 横田 照夫
- 松村 悟郎
- 二見 康之
- 野崎 幸士
- 高橋 透
- 河野 哲也
- 西村 賢

環境農林水産常任委員会委員

- 押川修一郎
- 黒木 正一
- 右松 隆央
- 日高 陽一
- 太田 清海
- 渡辺 創
- 有岡 浩一
- 徳重 忠夫

文教警察企業常任委員会委員

- 緒嶋 雅晃
- 井本 英雄
- 中野 廣明
- 日高 博之
- 田口 雄二
- 重松幸次郎
- 函師 博規

議会運営委員会委員

- 井本 英雄
- 宮原 義久
- 外山 衛

平成27年 5 月 19 日 (火)

山下 博三
野崎 幸士
渡辺 創
岩切 達哉
河野 哲也

定により、説明、質疑及び委員会の付託を省略して直ちに審議することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 御異議ありませんので、そのように決定いたしました。

討論の通告はありません。

これより採決に入ります。

議案第 1 号及び第 2 号について一括お諮りいたします。

両案については、同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 御異議なしと認めます。よって、両案は同意することに決定いたしました。

黒木議員、松村議員の着席を求めます。

〔黒木正一議員、松村悟郎議員入場・着席〕

○星原 透議長 お諮りいたします。

ただいまの朗読のとおり、それぞれ選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました各議員を、それぞれ常任委員会委員及び議会運営委員会委員に選任することに決定いたしました。

◎ 各種行政審議会委員の選任

○星原 透議長 次に、開発事業特別資金審議会委員、感染症対策審議会委員及び都市計画審議会委員の選任について、あらかじめ協議いただきました互選の結果を報告いたします。

その氏名は、お手元に配付のとおりであります。〔巻末参照〕

御了承を願います。

◎ 議案第 1 号及び第 2 号上程、採決

○星原 透議長 次に、お手元に配付のとおり、知事より議案第 1 号及び第 2 号の送付を受けましたので、これらを一括議題といたします。〔巻末参照〕

この場合、黒木正一議員及び松村悟郎議員は、地方自治法第117条の規定により除斥されますので、退席願います。

〔黒木正一議員、松村悟郎議員退席・退場〕

○星原 透議長 お諮りいたします。

両案については、会議規則第39条第 3 項の規

◎ 議員発議案送付の通知

○星原 透議長 次に、お手元に配付のとおり、議員より議案の送付を受けましたので、事務局長に朗読させます。

〔事務局長朗読〕

平成27年 5 月 19 日

宮崎県議会議長 星原 透 殿

提出者 県議会議員 外山 衛
渡辺 創
河野 哲也

議員発議案の送付について

下記の議案を会議規則第16条第 1 項の規定により提出します。

記

議員発議案第 1 号

総合交通・観光・経済対策特別委員会の設置

議員発議案第 2 号

地方創生対策特別委員会の設置

議員発議案第 3 号

宮崎のこども対策特別委員会の設置

◎ 議員発議案第 1 号から第 3 号まで上程、
採決

○星原 透議長 ただいま朗読いたしました議員発議案第 1 号から第 3 号までの各号議案を、一括議題といたします。

お諮りいたします。

各号議案については、会議規則第 39 条第 3 項の規定により、説明、質疑、委員会の付託を省略して直ちに審議することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 御異議ありませんので、そのように決定いたしました。

討論の通告はありません。

これより採決に入ります。

議員発議案第 1 号から第 3 号までの各号議案について、一括お諮りいたします。

各号議案については、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 御異議なしと認めます。よって、各号議案は原案のとおり可決されました。

◎ 特別委員会委員の選任

○星原 透議長 これより、特別委員会委員の選任を行います。

選任の方法は、委員会条例第 6 条第 1 項の規定により、議長から指名いたします。

事務局長に、その氏名を朗読させます。

〔事務局長朗読〕

総合交通・観光・経済対策特別委員会委員

緒嶋 雅晃

井本 英雄

押川修一郎

外山 衛

山下 博三

島田 俊光

日高 博之

井上紀代子

田口 雄二

新見 昌安

凶師 博規

徳重 忠夫

地方創生対策特別委員会委員

蓬原 正三

中野 一則

宮原 義久

後藤 哲朗

野崎 幸士

日高 陽一

満行 潤一

高橋 透

渡辺 創

重松幸次郎

来住 一人

西村 賢

宮崎のこども対策特別委員会委員

坂口 博美

丸山裕次郎

横田 照夫

右松 隆央

二見 康之

清山 知憲

太田 清海

岩切 達哉
河野 哲也
前屋敷恵美
有岡 浩一

商工建設常任委員会

委員 長 二見 康之
副委員 長 河野 哲也

環境農林水産常任委員会

委員 長 渡辺 創
副委員 長 日高 陽一

文教警察企業常任委員会

委員 長 重松幸次郎
副委員 長 日高 博之

議会運営委員会

委員 長 宮原 義久
副委員 長 野崎 幸士

総合交通・観光・経済対策特別委員会

委員 長 押川修一郎
副委員 長 田口 雄二

地方創生対策特別委員会

委員 長 高橋 透
副委員 長 野崎 幸士

宮崎のこども対策特別委員会

委員 長 右松 隆央
副委員 長 横田 照夫

○星原 透議長 お諮りいたします。

ただいまの朗読のとおり、それぞれ選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました各議員を、それぞれの特別委員会委員に選任することに決定いたしました。

ここで、各常任委員会、議会運営委員会及び各特別委員会の正副委員長互選のため、暫時休憩いたします。

なお、執行部は、ここで退席となります。

午前10時 8 分休憩

午前10時34分開議

◎ 議長の報告（正副委員長互選結果）

○星原 透議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

各常任委員会、議会運営委員会及び各特別委員会の正副委員長互選の結果を報告いたします。

事務局長に、その氏名を朗読させます。

〔事務局長朗読〕

総務政策常任委員会

委員 長 清山 知憲
副委員 長 島田 俊光

厚生常任委員会

委員 長 後藤 哲朗
副委員 長 岩切 達哉

○星原 透議長 ただいま朗読のとおりであります。

◎ 閉会中の継続調査案件採決

○星原 透議長 次に、お手元に配付のとおり、各常任委員長及び議会運営委員長より閉会中の継続調査の申し出がありますので、これを日程に追加し、議題とすることに御異議ありませんか。〔巻末参照〕

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 御異議ありませんので、そのように決定いたしました。

お諮りいたします。

平成27年 5月19日(火)

閉会中の継続調査については、各委員長の申し出のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○星原 透議長 御異議なしと認めます。よって、各委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

◎ 閉 会

○星原 透議長 以上で、今期臨時会の議事は全て終了いたしました。

これをもちまして、平成27年5月臨時県議会を閉会いたします。

午前10時37分閉会